令和８年度

石油機器技術管理士 講習・認定試験 案内

新規

一般財団法人日本石油燃焼機器保守協会

※この講習・認定試験は既に資格を有する方の再講習ではありません。

制度の目的　石油機器技術管理士の制度は、火災予防等の観点から、点検整備に従事する者の資質の向上とこれら業務の適切な遂行を図り、もって機器に起因する火災事故等の発生防止と国民生活の安心・安全に寄与することを目的とします。

制度の概要　消防法第９条では、「火気使用設備・器具（石油燃焼機器等）の規制は、市町村条例でこれを定める。」と規定されています。これに基づき、全国各市町村の火災予防条例は、当該機器の点検整備に係る規制として、「必要な知識及び技能を有するものとして消防長が指定する者に行わせること」と規定しています。「消防長が指定する者」について、各市町村では、規則等により、「石油機器技術管理士資格者証の交付を受けている者」を指定するよう定めています。

本協会では、総務省消防庁、全国消防長会、全国各地区消防機関の指導により、「消防長が指定する者」の育成を図るため、当該機器の点検整備業務に従事する方を対象に、専門の知識や技能について、石油機器技術管理講習・資格認定試験を全国各地区において実施しています。

この講習を受講し、認定試験に合格された方には、「石油機器技術管理士資格者証」が公布され、火災予防条例に規定する「消防長が指定する者」として点検整備業務に従事できることになります。

対　象　者　石油燃焼機器（ストーブ・ファンヒーター・ＦＦ式・給湯機・ボイラ等）の点検整備（設置・販売）業務に従事し、またはしようとする方

日時・場所　（定員　６０名）

地　区	期　間	場　所
宮　城	5月21日（木）～22日（金） （両日とも９～１８時）	宮城県教育会館 フォレスト仙台ビル （仙台市青葉区柏木１－２－４５ ☎０２２－２７１－９３４０）

※会場の都合により、受付開始時間は前後する場合があります。

講習科目及び認定試験　講習科目、試験の問題数及び配点は次のとおりです。認定試験は講習終了後直ちに行い、所要時間は９０分、講習教材（テキスト）、本人の手書によるノート及び電卓の使用もできます。

講習科目	問題	点数	講習科目	問題	点数
① 燃焼理論等の基礎知識	15	30	⑤ 燃焼設備等の計測方法	5	10
② 燃焼設備等の構造原理	15	30	⑥ 消防法規	10	20
③ 安全装置等の構造原理	10	20	⑦ 燃焼設備等の点検整備	15	30
④ 燃焼設備等の設置	5	10	合計	75	150

＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊ — ＊

宮城県内の消防局・本部

＊仙台市消防局
＊仙南地域広域行政事務組合消防本部
＊石巻地区広域行政事務組合消防本部
＊塩釜地区消防事務組合消防本部
＊気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部
＊大崎地域広域行政事務組合消防本部
＊あぶくま消防本部
＊名取市消防本部
＊栗原市消防本部
＊登米市消防本部
＊黒川地域行政事務組合消防本部

後援　全国消防長会

主催　一般財団法人日本石油燃焼機器保守協会

〒150-0011　東京都渋谷区東 2-24-2
☎　０３－３４９９－２９２８
FAX ０３－３４９９－２９３０
http://nenshou.xsrv.jp/
登録番号　T7011005000300

受講・受験申請要領　　次の要領により受講・受験を申請してください。

1　オンライン講習（認定試験もオンラインで実施：令和８年４月１日申請分より実施予定）
当協会のホームページにより受講・受験を申請してください。
お支払は、クレジットカード決済又はコンビニ決済となります。

2　対面講習及びＤＶＤビデオ講習
当協会のホームページ又は各申請書により申請してください。

(1)　当協会のホームページにより申請する場合は、クレジットカード決済又はコンビニ決済となります。

(2)　各申請書により申請する場合は、次の要領で申請してください。

①　最寄りの郵便局の郵便振替の窓口で手数料２２，２２０円(税込)を払い込みます。(受験料含む)
インボイス制度対応　１０％対象　２０，２００円　消費税　２，０２０円

イ　郵便為替口座は、「00160-5-80031」「一般財団法人日本石油燃焼機器保守協会」です。

ロ　払込通知票の通信欄にも受講会場、期間、受講・受験者名を必ずご記入ください。

ハ　郵便為替の用紙は、郵便局備え付けのものも利用できます。

②　郵便為替の「払込票」コピーを申請書（別記様式１）の所定の位置に添付します。(「払込票」をもって領収証に替えさせていただきますので、必ずコピーを貼付してください。)

(3)　申請書に所要事項をご記入の上、写真１枚（資格者証に使用）を貼付し、次の申請先まで郵送ください。
なお申請後の手続き等のお問合せは当協会までお願いします。

申請先	〒150-0011　東京都渋谷区東２－24－２ (一財)日本石油燃焼機器保守協会 ☎０３－３４９９－２９２８
申請期間	令和8年3月23日(月)から4月24日(金)まで

申請時のご注意

1　教材(テキスト)は原則として講習当日会場で配布します。ただし、事前にご希望の方は、申請書の所定欄に住所、氏名等を記入し、送料の郵便切手４５０円分(インボイス制度対応外)を同封してください。申請期間経過後、速やかに冊子小包等で送付します。当日は教材を必ず持参してください。

2　**申請期間内であっても、定員になり次第締め切ります**のでお早めに申請してください。

3　申請期間後は、当協会の事務局までお問合せください。

4　受付手続き完了後、受講・受験票を送付いたします。講習日１週間前になっても、到着しない場合は、事務局の本協会にお問合せください。
なお、オンライン講習受講者には、受講・受験票に替えて、受講決定通知書を送付いたします。

5　納入済の手数料は、特別な場合を除き返納できませんので、ご承知おきください。

※「別記様式２」『石油機器技術管理(DVDビデオ)講習受講申請書』は、一般講習と同じテキストをDVDビデオ解説で学習し、90分の資格認定試験のみを会場で受験するための申請書です。申請書は、直接本協会に送付してください。

石油機器技術管理士資格者証の交付

1　認定試験合格者には、合格の通知に替え、「石油機器技術管理士資格者証」を簡易書留にて送付します。

2　不合格者(再試験の制度があります。)には、書面又メールにて通知します。(合否の電話等による問合せには応じられませんのでご了承ください。)

3「石油機器技術管理士証」(証書)、「石油機器技術管理士登録証」(店頭に表示する看板)をご希望の方には、申請に基づき実費頒布します。

点検整備会員制

1　石油機器技術管理士等を対象とする会員制(年会費４，０００円)です。

2　入会すると、最新技術情報誌「テクノ・メンテ」(季刊)の購読等の特典があります。

個人情報について

申請書に記載された個人情報については、講習関係業務を円滑に遂行するために利用し、それ以外の目的では利用しません。

その他

1　受講・受験票をご持参ください。

2　筆記具、昼食は各自ご用意ください。
なお、認定試験には、鉛筆（Ｂ又はＨＢ）、消しゴムを必ずご用意ください。

3　時間は厳守してください。

本案内書「石油機器技術管理士　講習・認定試験　案内」は、必ず保管してください。